

釧路南ロータリークラブ会報

第 35 回 例会 報告 2016.3.25 通算 1625 回

・点 鐘 長井会長

・ロータリーソング
「手に手つないで」



ソングリーダー 亀岡 孝会員

追いついておらず、とある研究によりますと、この先 50 年ほどでこの大規模な水資源が 90%ほど枯渇してしまうとのことです。（石油と同じで、新たな資源の確保が見つかる可能性はありますし、海水の真水化等の技術の進歩での水資源の確保の可能性もありますが）そして、地下水はまた飲料水として欠かすことの出来ないものであります。アメリカの人口の半分以上、ヨーロッパの人口の約 75%、アジアの約 20 億人が地下水を飲料水として使用しております。農業用水が枯渇する時、飲み水も枯渇いたします。現在の人口増加により、水の使用量も増加していきます。将来発生するであろう世界的な不安定化（大規模な紛争も戦闘行為）の原因は、宗教や富の不平等より、残り少なくなっていく水資源の奪い合いによるものになるのかもしれない。

・会長挨拶



皆様、こんにちは。今日も水問題に関することをお話させていただこうかなと思います。一説によると人類が小麦に出会ったのが約 1 万年前、最古の灌漑農業が始まったのが約 8000 年前といわれております。エジプトやメソポタミアで本格的な灌漑農業の始まりとともに人口が増えていき、現在は 70 億人を超えるまでになりました。が、大規模な帯水層（地下水）は氷河期に形成されたものであり、今の大規模な灌漑農業では、地下水の補充が使用量に

・幹事報告



お疲れ様です。3 月もあと 1 週間ですね。新年度がまた始まります。天気の方もこのまま春が来ることを期待しています。会員皆様におかれましては何かと忙しい時期かと思いますが健康には十分気をつけていただきたいと思います。

- * 南 RC 4 月例会プログラムを添付しましたのでもう一度確認願います。
- * 2500 地区 2016-2017 年度 VTT、小委員会委員として福井克美会員に委嘱状が届いております。

- * 国際ロータリー日本語フェイスブックページのアクセス方法が届いていますので必要な方は確認願います。
- * 釧路北ローターアクトクラブより4月例会案内が届いております。
- * 釧路北ローターアクトクラブよりチャリティーフリーマーケット物品提供のお願い文章が届いております。
- * 釧路交響楽団「協力会」より総会の案内が届いております。

◆国際ロータリー2500 地区 2016-2017 年度
駒形曙美ガバナーより福井克美会員へ VTT 小委員会委員への委嘱状



・委員会報告 親睦委員会

- ・本日のニコニコ献金
工藤ゆかり会員 先週のニコニコ報告を忘れま
した。孫のゆいかが高校合格
しました。

・本日のプログラム 「 会員ミニ卓話 」

担当 クラブ会報委員会

◆佐藤 了委員長



◆前田 裕治会員



南ロータリークラブに入会して3年半になりますが、出席率も高くはなく未だに、ロータリークラブの理解度は低いと思っております。そんな私が次年度幹事を引き受けさせてもらう事になりました。これを機に幹事活動を通して、ロータリアンとしての第一歩が踏み出せそうです。このような状態ですので会員皆様との交流、会話がまだまだ不足しており、お互いの理解度を深めるために私の仕事である、住環境設備に関する話をします。
まめ知識として知っておく事が自分の環境を改善していくために、必要であると思います。

1、冷暖房設備(エアコン)

昔は高価な品物でしたが、最近では5万円前後で購入出来る身近な家電になりました。
北海道では冬に暖房として利用する事が出来ませんが、技術の発達により真冬で-20°でも暖房効果が得られる様になりました。釧路でもエアコンのみで暖房している家庭も増えています。気になる電気代ですがオール電化の家と比べて、むしろ安いという声も聞こえています。
冷房、暖房運転のほかにドライ運転がありますが、室温を変えずに除湿する事が出来て、専用家電の除湿機よりも数段早く、洗濯物の乾燥にも便利です。数年後には各室にエアコンが装備されているかもしれません。

2、浴室

浴室は常時換気している方が良いです。湿気があるとカビの発生は早いですよ。掃除の出来ない裏側、点検口の中はカビだらけになります。
また、排水口の掃除はこまめにしないと髪の毛等に石けんの油脂成分が固着し、すぐ詰まってしまう。この様な事が続くと排水管洗浄に多額の工事代金が発生してしまいます。

3、トイレ

最近トイレの排水詰まりの事例が多くなっています。考えられる原因の一つに現在の便器は節水型になっており、1回に流す水の量が以前の便器の半分位まで少なくなっています。汚物等は流れる水に押されながら排水管の中を移動するのですが、流れる水の量が少ないため押し切れず汚物が堆積していくと考えられます。ですから最後に「もう一回」水を流した方がより安心です。専門業者の修理代金を考えたら水道料金は微々たるものですよ。

4、石油暖房ストーブ

微小燃焼する時間が長いと、灯油を燃焼室に吐き出すノズル先端が詰まって、エラーを起こし運転出来なくなります。定期的に運転を大にしてノズル先端のカーボンを吹き飛ばして下さい。

5、水抜栓装置

家の中に水を供給する開閉弁ですが、よく水の元栓と言われるものです。

凍結時期に水を抜く作業をする家庭は大丈夫なのですが、普段全く操作する機会が無い家庭では、固着していざという時に動かない場合があります。修理代金も1万円前後かかってしまうので、半年に一回は操作した方が良いでしょう。

6、換気口(給気口)

各部屋に開閉式の換気口がある場合は、フィルターが付いているか確認しましょう。

また、定期的な清掃して下さい。無い場合は設けて下さい。外の空気は思っている以上に汚れていますよ。汚れたままのフィルターでは効果が無くなり部量の中が外の汚れた空気であふれてしまいます。

7、電気温水器

朝、蛇口から水とお湯の混合した温水を出そうとした時、一向に温かくなならない場合は、一度お湯のみを出して下さい。最初に空気が出てきて次に熱湯が出てきますので、それから混合させて使用します。温水器は夜中に炊き上げますが、その時に温水器上部に空気溜まりが生じてエアポケット状態になり混合させても水しか出てこないのです。

この様に使用方法、管理方法によっては快適な住環境となるのかは、あなた次第です。

お困りの際はご相談に乗りますので声を掛けて下さい。

◆佐藤 了会員



北方領土とサハリンの旅

ズドラースト・ビッチェ（こんにちは）約1年半前になる九月に私は、現在のロシア領サハリン、日本名「樺太」へ旅行して来ました。道新の広告「フェリーで行くサハリンの旅」の募集が目に入り、30歳代の頃よく通っていた飲食店の女性経営者が樺太の豊原、現在サハリンの州都「ユジノサハリンスク」出身で多くの話を聞きずっと興味は持っていたので、申込みのに時間はかかりませんでした。

平成26年9月7日、旅行会社のバス札幌始発旭川経由、私は旭川から約5時間、250キロを稚内に向かって出発しました。3度目の稚内公園で、9人乙女の碑・氷雪の門・南極探検犬タロー・ジローの碑、なによりもラッキーは、明日向かう43キロ先のサハリン・クリリオン「西能登呂」岬が見えたのです。旧豊原中学校や豊原市内の再現、古地図や古い稚内市内の写真や人々の暮らしを展示する副港市場も見学し、豪華夕食の待つホテル、宿泊のANAクラウンプラザ稚内へ。

翌9月8日、稚内国際旅客ターミナルからハートランドフェリーのアインス稚内号2700トンで5時間30分、159キロ先コルサコフ（大泊）への出航です。

ここでサハリンも含め、北方領土に付いてすこし。すでに「日本書紀」の中にも平安時代・鎌倉時代にも現在の北海道を思わせる蝦夷ヶ島や唐子アイヌ（樺太アイヌ）と和人の交流の記述が多くあります。現実的な蝦夷地調査も含め、1772年徳川10代将軍家治の老中に田沼意次が就いた頃、仙台藩・津軽藩・松前藩他北方の雄藩にロシア南下に備え蝦夷地・樺太・国後・択捉の警護と調査を命じました、6年後の1778年以後はロシアが厚岸・根室に來航し、通商条約の申し出には松前藩を通し幕府は拒否しています。1809年には間宮林蔵が間宮海

峽を発見し、樺太が島である事を確認しました。1855年（安政元年）13代将軍家定の時、前年にはペルーが浦賀に再来航し、現在の静岡県下田で択捉（エトロフ）と得撫（ウルップ）島の間を国境とし、樺太は両国共有地と定める「日魯通好条約」が締結されました。1858年彦根藩主「井伊直弼」が大老に就いてから桜田門外の変、15代将軍慶喜にそして大政奉還、王政復古、明治元年江戸が東京に、明治2年蝦夷地が北海道に改称されるなど激動の中、明治が始まりました。1875年（明治8年）占守（シムシュ）島から得撫（ウルップ）以南を日本領に、樺太全島放棄でロシア領となる「千島樺太交換条約」が締結されましたが、勿論北海道と同じ北方4島も古来日本国領土のままです。1904年（明治37年）日露戦争そして翌年の日本海海戦に勝利し、結果「ポーツマス条約」で樺太の北緯50度以南が以後40年間、日本領になりました。1945年（昭和20年）第二次世界大戦終戦ポツダム宣言受諾後の8月18日よりソ連軍は「日ソ中立条約」を有効期間中、一方的に破り対日参戦し樺太・千島列島へ攻撃、得撫（ウルップ）島まで侵攻し北に引き返したが日本領の北方四島にアメリカ軍が駐留して居ないのを知ると再び9月5日までに北方四島を占領したのです。1951年（昭和26年）GHQの占領が終わり、吉田茂全権大使がサンフランシスコ平和条約で日本は千島列島と樺太の領有権を放棄しましたが、国後・択捉・色丹・歯舞群島は日本領土で在るのは厳然たる事実にも関わらず、ロシアは現在も不当に占領し続けているのです。

サハリンの旅に戻りますと、日ロの国境を過ぎると船内の売店が開き、日本国産ビール日本円220円が免税価格100円の販売機の金額と共免税品が購入出来ました。日本と+2時間の時差コルサコフ（大泊）港で入国手続きを終え、まず市内でルーブルに両替、1ルーブルが約3円で500mlのミネラルウォーターが30ルーブル、日本円で60円位です。その後コルサコフ市内で日本領時代の垂庭神社跡や旧拓殖銀行その他公共施設と、現在のロシアの暮らしを見学し入国後1番感じた笑いの無い人々と、制服の物々しさ、そして拳銃が多く目に付く異国を感じ、約1時間の距離を本日の宿泊地、人口約19万の州都ユジノサハリンスク（豊原）へ。今日から3連泊の宿泊ホテルは飲料水以外申し分の

ない、4星トップクラスの「メガパレス」で食事とお酒と爆睡で1日が終わりました。

翌日は1日ユジノサハリンスク市内見学、樺太神社を初め旧日本の病院や役場等施設を回り、戦車や大砲を設置している勝利・栄光・レーニン広場を見て豪華昼食に（ボルシチ・ペルメニ・ピロシキ・3種類のパンとサラダ）、午後から郷土博物館や美術館、ロシア正教会を見学、自由市場でお土産や買い物をした後、動物園や子供遊園地やジョギング散歩を楽しむ市民、広大なガガーリン広場をゆっくり散策していると以前ロータリーの友で紹介されていた、札幌出身で現在ユジノサハリンスク市内の日本料理店「ふる里」を経営し、当市RC会員でいます「宮西豊」氏のロータリーマークを背にした大きな写真と共に、桜を寄贈し名誉市民に称えられ宮西通りも有る事を刻まれた碑が建って居て驚きました。夕食と宿泊のためホテルに戻り、お酒も入りその後爆睡しました。翌日は2時間かけサハリン第2の町ホルムスク（真岡）へ、途中ソ連軍突然の参戦で最大の戦死者が出た熊笹峠の戦勝記念碑やトーチカなどを見学、手を合わせ真岡へ。昼食のロシア料理を含め、真岡神社や旧王子製紙工場、悲劇9人乙女の碑の現場「真岡郵便局跡」を見たのち現地の通信女子自決の碑が有る展望台へ、手を合わせ帰路ユジノサハリンスクへ、ホテル最後の夕食にロールキャベツとロシア風クレープが増え、ホテル内の日本式バー「竹・バンブー」でお酒を飲んで爆睡。翌日はホテルを午前7時30分に出発、逆ルートで午後8時に旭川へ。旅行中仲良くなった札幌組とお別れし、旭川に2泊して釧路に無事帰って来ました。最後は端折りましたが、ご静聴の感謝も込めスパシーバ（有難う御座いました）



・次回のプログラム

4月1日（金）

「新入会員入会式・家庭集会」

会場 ホテルクラウンヒルズ釧路 12:30～

担当：クラブ運営委員会

・点 鐘 長井会長
今週の会報担当：佐藤了会員